Narita Airport News NAN

2014年7月1日　No.267

成田空港の運用状況（2014年5月）

区　分	3月	4月	前年同月比(%)	5月	前年同月比(%)	日平均
航空機発着回数（回）	20,484	18,520	104	19,105	103	616
国際線	15,783	14,506	102	15,011	103	484
旅客便	13,542	12,409	102	12,872	103	415
貨物便	1,984	1,960	104	2,004	105	65
その他	257	137	69	135	83	4
国内線	4,701	4,014	112	4,094	102	132
旅客便	4,462	3,800	108	3,909	106	126
貨物便	76	79	155	75	156	2
その他	163	135	375	110	41	4
航空旅客数（人）	3,354,812	2,737,698	102	2,801,522	102	90,372
国際線	2,782,920	2,333,751	99	2,363,487	99	76,242
日本人	1,511,098	931,179	83	1,026,395	88	33,110
外国人	864,212	994,590	123	820,438	118	26,466
通過客	407,610	407,982	96	516,654	100	16,666
国内線	571,892	403,947	122	438,035	121	14,130
航空貨物量（t）	191,506	168,360	107	164,829	109	5,317
積込	81,255	77,319	110	76,448	113	2,466
輸出	52,842	48,294	103	46,602	101	1,503
仮陸揚	28,413	29,025	122	29,846	137	963
取卸	110,251	91,041	104	88,381	107	2,851
輸入	81,622	62,034	96	57,842	95	1,866
仮陸揚	28,629	29,007	126	30,539	140	985
給油量（kl）	424,655	383,259	98	395,079	99	12,744

（注）1．4月、5月は速報値。　　2．航空貨物量は東京税関の資料による。

羽田空港の運用状況

区　分	3月	4月	前年同月比(%)	日平均
国際線（人）	739,363	858,493	140	28,616
日本人	499,102	513,626	136	17,121
外国人	240,261	344,867	147	11,496
航空貨物量（t）	16,225	24,278	190	809
積込	6,135	11,122	215	371
取卸	10,090	13,156	173	439

・国際線旅客数は法務省、航空貨物量は東京税関の資料による。

航空機発着回数

前年同月比 +3%（567回増、一昨年同月比 +10%）31カ月連続で前年同月を上回りました。

羽田空港国際線増枠の影響により、国際線の一部路線に減便や運休があったものの、新規路線や増便などにより、国際線は5月として第2位となりました。国内線は過去最高を記録し、総発着回数は5月として過去最高となりました。

航空旅客数

前年同月比 +2%（63,133人増、一昨年同月比 +8%）30カ月連続で前年同月を上回りました。

国際線でみると日本人旅客数は前年を下回りましたが、東南アジア5カ国の訪日ビザの免除または緩和などにより、外国人旅客数は5月として過去最高となりました。

国内線もLCCの新規就航や増便などにより、旅客数は5月として過去最高を記録しました。

航空貨物量

前年同月比 +9%（14,207トン増、一昨年同月比 +4%）、8カ月連続で前年同月を上回りました。

輸出貨物は8カ月連続で前年同月を上回りましたが、輸入貨物は前年を下回りました。仮陸揚貨物量は開港以来過去最高となりました。

東京税関の資料によると、輸入貨物のうちドライ貨物は2カ月連続で前年を割り込みました。生鮮貨物は、果物・植物・水産物が減少し、17カ月連続のマイナスとなりました。

第 1PTB エアポートモール拡大

第 1PTB4 階のショッピングエリア「エアポートモール」が 7 月 8 日（火）にグランドオープンします。すでに一部のリニューアル店舗は、改装終了にあわせ順次オープンしています。グランドオープン当日は 11 の新規、リニューアル店舗がオープンします。

工事は 3 月上旬から着手され、店舗面積は、従来の約 5,100 ㎡から約 5,900 ㎡に拡大。店舗数は 55 店舗から 73 店舗へと増加します。

また、リニューアルエリアの 27 店舗のうち 22 店舗が空港初出店となります。

■エアポートモール店舗（空港初出店★）

・OMISE PARCO ★
（ファッション、ファッション雑貨）
・コスパ秋葉原ナリタサテライトステーション★
（アニメ・キャラクターグッズ）
・ストンプスタンプ（ベビー・子供服）★
・ハローキティジャパン
（サンリオ キャラクターグッズ）
・ABC-MART（シューズ）★
・Travel Shop Gate（トラベル用品、雑貨）★
・キャス・キッドソン（ファッション雑貨）★
・ラシット フォー トラベラー★
（バッグ、ファッション雑貨）
・URBAN RESEARCH TRAVEL&GIFT ★
（ファッション、ファッション雑貨）
・Smith（ステーショナリー、雑貨）★
・override（帽子）★
・岩座（ストーンアクセサリー、和雑貨）★
・ラムフロム★
（現代アート雑貨、デザイン雑貨）
・ターミナルカフェ アスペラ（カフェ）★
・サマンサ&シュエットギャラリー★
（レディスファッション、ファッション雑貨）
・東京食賓館 おもたせ処（和菓子・洋菓子）
・伊織（今治タオル製品）★
・カタカナパンダ（アクセサリー、雑貨）★
・まめぐい（和雑貨 てぬぐい等）★
・Tabio on the Ground（靴下）
・ブルーブルージャパン★
（ファッション、ファッション雑貨）
・トラベラーズファクトリーエアポート★
（ステーショナリー、雑貨）
・365 DE SWATi（ファッション雑貨）★
・meri matka（ニットサンダル）★
・A&F COUNTRY ★
（アウトドア用品、トラベル用品）
・三愛水着楽園（水着）
・CAFE&DINING N's COURT 第 1 ターミナル店
（カフェテリア）

カプセルホテル 20 日オープン

カプセルホテル「ナインアワーズ」が、7 月 20 日（日）にオープンします。場所は、第 2 駐車場ビル地下 1F。24 時間いつでもチェックインが可能です。男性用 71 室、女性用 58 室の計 129 客室を用意。シャワーは男性 7 室、女性 9 室の計 16 室を設置しています。

乗り継ぎの際に仮眠ができるデイユースやシャワーのみの利用も可能です。宿泊料金は 3,900 円からで、デイユースの場合最初の 1 時間が 1,500 円、以降は 1 時間毎に 500 円で延長が可能。シャワー利用は 1 時間以内で 1,000 円。

なお、宿泊、デイユースの場合はシャワーを無料で利用できます。

空港内飲食店 食品が一目でわかるメニュー導入

空港内の全飲食店のメニューに使われている食材が一目でわかるメニュー表が、7 月から順次導入されます。

食物アレルギーや宗教上の理由で食材制限がある場合、視覚的にわかるよう、使用している食材をピクトグラムを用いて表示するものです。

ピクトグラムとは、わかりやすく表現した絵文字やイラストのこと。メニュー表示するピクトグラムは、牛、豚、羊、魚、小麦、そばなど全 14 種類となっています。

航空各社の動向

DLH
成田ーフランクフルト線直行便に

ルフトハンザドイツ航空（DLH）は、7月21日（月）から、成田ーフランクフルト線を直行便で運航します。使用機材はB747-400型機。

日本ードイツ路線の飛行経路となるロシア上空の通過権益の拡大がロシア政府から認められ、DLHに割り当てられた通過権益が1日4便から5便に拡大されたためです。

同路線は13年冬ダイヤまで直行便を運航していましたが、今年3月末の夏ダイヤから、羽田ーフランクフルト線、ミュンヘン線の就航に伴い関空経由となっていました。

運航スケジュール（14年7月21日～）
成田→フランクフルト

便名	運航時刻	運航日
LH711	9:45 ー14:25	毎日

フランクフルト→成田

便名	運航時刻	運航日
LH710	13:55 ー 07:50	毎日

時間は現地時間、以下同様

JAL　欧州線コードシェア拡大

JALはフィンランド航空（FIN）が運航するヘルシンキ＝リガ（ラトビア）線、ブリティッシュ・エアウェイズ（BAW）が運航するロンドン＝ブタペスト（ハンガリー）線でコードシェアを開始しました。

JALは、今年春からFINが運航するヘルシンキ＝タリン（エストニア）、ヴィリニュス（リトアニア）線で既にコードシェアを開始しており、今回の拡大でバルト3国すべての国との間でコードシェアが利用できるようになったほか、ヘルシンキ、ロンドンいずれの都市からもブタペストへのアクセスが可能になりました。

CAL 台北線増便

チャイナエアライン（CAL）は7月31日（木）まで、成田ー台北線を増便してデイリー運航しています。使用機材はA330-300型機。従来、成田に夜間駐機していた機材を活用します。

増便スケジュール（～14年7月31日まで）
成田→台北

便名	運航時刻	運航日
CI2107	22:00 ー 00:30	毎日

台北→成田

便名	運航時刻	運航日
CI2106	04:30 ー 08:35	毎日

TNA　台北線に臨時便

台湾のトランスアジア航空（台湾名：復興航空、TNA）は7月1日（火）から8月23日（月）まで、成田ー台北線を期間限定で増便します。使用機材はA330型機。臨時便の運航により同期間は1日2便の運航となります。

運航スケジュール
成田→台北

便名	運航時刻	運航日	機種
GE605	13:30 ー 15:50	毎日	A320
GE3605＊	21:10 ー 23:30	7/1～31	A330
		8/2-7、9-14、16-21、23	
	21:20 ー 23:40	8/1、8、15、22	

台北→成田

便名	運航時刻	運航日	機種
GE606	08:10 ー 12:20	毎日	A320
GE3606＊	16:00 ー 20:10	7/1～31	A330
	15:55 ー 20:10	8/2-7、9-14、16-21、23	
	16:30 ー 20:20	8/1、8、15、22	

＊臨時便 7/1～8/23まで
※7/25、7/29のGE3606/GE3605の機種はA321となります。

アジアアトランティック
プノンペンに直行便

H.I.Sのグループ会社で、タイ・バンコクを拠点とする国際線チャーター便専門の航空会社、アジアアトランティックエアラインズは9月2日（火）から、成田ープノンペン経由ーバンコク線に就航します。週3便を運航予定。

現在、デイリー運航している成田ーバンコク線も継続される予定です。

運航スケジュール（14年9月2日～）
成田→プノンペン→バンコク

運航時刻	運航日
11:00 → 16:00/17:30 → 18:30	月・水・金

バンコク→プノンペン→成田

運航時刻	運航日
21:00 → 22:00/22:30 → 07:30	日・火・木

エチオピア航空　10月就航

スターアライアンスに加盟するエチオピア航空(ETH) が、10月にも成田ーアディスアベバ線に就航します。使用機材はB787型機で、週3便を運航する計画です。

昨年7月からエジプト国内の政情悪化を受けて、エジプト航空の成田・関空ーカイロ線が運休しており、エチオピア航空の就航が実現すれば日本とアフリカ大陸を結ぶ唯一の直行便となります。

日本とエチオピアは13年12月の航空当局間協議で、成田空港に週7便乗り入れる枠組みを新設することで合意しています。

エアアジア・ゼスト　成田乗り入れか

フィリピンの格安航空会社(LCC) エアアジア・ゼスト(EZD) が10月にも成田ーマニラ線に就航する計画であるとPhilippine Flight Networkが報じています。

エアアジア・ゼストは、ゼストエアウェイズとエアアジア・フィリピンが業務提携し13年10月にエアアジア・ゼストに社名を変更しています。

春秋航空・日本　就航延期

中国の格安航空会社(LCC) の春秋航空日本(SJO) は、6月27日に予定していた成田ー佐賀線、高松線、広島線の国内線3路線の就航を8月1日(金) に延期しました。同社は当初、5月末に就航を予定していましたが6月に延期となり、今回2度目の延期となります。

同社ではその理由を、運航を行うための乗務員数は確保できているものの、乗員養成の遅れにより、安定した運航体制が維持できないためとしています。

なお、国内線3路線はいずれも1日2便の運航を計画していますが、成田ー高松線は10月25日(土) まで1便(IJ611/612) 運休します。

SKY　成田2路線で運休

スカイマーク (SKY) は、7月1日 (火) から7月31日 (木) まで、成田ー札幌線、米子線の一部を運休します。

SKYは、6月14日にA330型機の運航を開始しましたが、同機の就航の遅れにより機材の整備計画に変更が生じたためです。

成田ー札幌線、米子線は1日2往復運航していますが、同期間中は34往復68便が運休します。

運航スケジュール

成田→札幌

便名	運航時刻	運休日
BC871	09:00 ー 10:40	7/1.9.16.17.30.31
BC875	15:10 ー 16:50	7/2.3.4.10.11.18.23.24.25.28.29

札幌→成田

便名	運航時刻	運休日
BC872	11:20 ー 12:55	7/1.9.16.17.30.31
BC876	17:30 ー 19:10	7/2.3.4.10.11.18.23.24.25.28.29

成田→米子

便名	運航時刻	運休日
BC823	10:25 ー 11:55	7/2.3.4.10.11.18.23.24.25.28.29
BC825	14:00 ー 15:30	7/1.9.16.17.30.31

米子→成田

便名	運航時刻	運休日
BC824	13:00 ー14:30	7/2.3.4.10.11.18.23.24.25.28.29
BC826	16:10 ー 17:40	7/1.9.16.17.30.31

SKY 国際線就航延期

スカイマーク (SKY) は、エアバスの大型旅客機A380型機の納入が2ヵ月半から6ヵ月遅れるとの見通しを発表しました。これにより、国際線就航も最長6ヵ月程度遅れる見込みです。

同機は仏トゥールーズでの最終組立、各種システムテストなどが完了し、独ハンブルクのエアバス工場で客室の装備や塗装作業に着手していますが、内装部品の大きさが設計どおり製造されていなかったことから、部品の作り直しや仕様の一部変更が行われています。

SKYは、日本の航空会社で初めてA380型機を導入する航空会社で、合計6機を発注済みです。

同社は当初、今年中にA380型機による成田ーニューヨーク線など米国の都市を結ぶ国際線への就航を予定していました。

ANA の戦略と LCC の挑戦

NAAOB による親睦団体「成志会」の総会が 5 月 20 日、成田市内で開催されました。当日は、戸谷博道氏（ANA ホールデイングス㈱特命顧問、ピーチアビエーション㈱顧問）が「ANA の戦略と LCC の挑戦」と題し、講演を行いました。

概要は以下のとおりです。

堅調な経済状況の中で航空産業は競争の時代へ

経済状況は、アベノミクス効果もあり、景気は上向きになりつつあるが、航空業界は厳しい競争環境にある。特に国際航空は、市場は拡大しつつあるも、二国間協定により律せられていた歴史的経緯もあり、各国が自国航空企業を保持し続ける結果、慢性的供給過剰の傾向にある。また国内マーケットは成熟しつつある中で、拡大しつつある新幹線とも競合関係にある。国内外のＬＣＣの乗り入れも増大しつつある。このような環境下で、安全運航を大前提にし、コストを合理化しつつ、サービス品質の向上を図りグループの競争力と収益性を強化することをめざし、ＡＮＡは昨年４月からホールディング制を導入した。

ＡＮＡグループの中期（１４－１６年度）経営戦略

ＡＮＡグループは航空事業の収益性を強化しつつ、その他の各事業セグメントの収益貢献規模を拡大することを戦略としている。

航空セグメントでは、ほぼ成熟したと見込まれる国内市場では需給にあった運用により収益性をあげる。首都圏空港の羽田、成田の両空港を最大限活用し、国際線を成長ドライバーとする。貨物はアジアのグローバル流通を取り込んでいく。ＬＣＣは世界的にみると、ヨーロッパでは市場の 3，4 割を占める。東南アジアでは半分近くのシェアの路線も増えている。ＡＮＡグループもピーチとバニラエアを活用してレジャー市場を中心にマーケットを開拓していく。

従来からの商社、旅行業の競争力をグループとして強化していく。ＡＮＡグループではフロリダにあるパイロット養成事業を行っているパンナムを買収した。世界的に航空市場が拡大する中でパイロットの不足が見込まれているためである。また沖縄ハブ（貨物物流基地）構想を実現しつつある。ヤマト運輸と協力して東南アジアへエクスプレスサービス網を広げつつある。

アジアの航空マーケットは世界の中で一番急速に拡大すると見込まれている。アジア太平洋地域では 2032 年には現在の 3.5 倍の航空需要があるとの予測がある。日本でも 2020 年に東京オリンピック・パラリンピックがあり、その時点で 2,000 万人、2030 年には 3,000 万人まで訪日外国人旅客を増加させることが目標とされている。このように拡大するアジアの成長マーケットを活用してＡＮＡグループ全体の成長を実現していく。

首都圏空港への要望

首都圏空港についてはさらに容量を拡大してほしい。成田については 9 時－11 時、15 時－18 時の時間帯の発着枠を増やしてほしい。点在する貨物施設を集約して効率的なオペレーションが出来るようにしてほしい。

夜遅い時間帯、早朝時間帯のアクセスを増やしてほしい。

羽田、成田を結ぶアクセスを改善してほしい。

ＬＣＣの挑戦

ＡＮＡは 2007 年ごろから成長するアジアの需要をどのように取り込むかの検討をはじめ、2008 年 1 月に香港にアジア戦略室を設置した。そしてその第一弾としてＬＣＣピーチを立ち上げることとし、受け皿会社を 2011 年 2 月に設立した（2011 年 5 月ピーチに社名変更）。2011 年 7 月には航空運送事業の許可を取得、2012 年 3 月1日から国内線の運航を始め、5 月には国際線としてソウルに就航した。ＡＮＡが国際線に出るのに 30 年もかかったことを考えると隔世の感がある。

ピーチに対するＡＮＡの出資比率は 40％弱で、経営は極力独立性を維持することとした。安全運航を大前提としつつコスト合理化を図ることによりノンフリルで低運賃を提供し、チェックイン荷物の有償化、機内物販、空港売店収入など関連収入で利益を上げるＬＣＣビジネスモデルである。Ａ 320 を使用し関西空港から飛行時間 4 時間程度以内の都市に就航する。

第一の拠点は関西空港であるが、最近那覇を第二の拠点として路線展開を始めつつある。沖縄を拠点にすることにより運航範囲が西へ拡大する。関西空港第二ターミナルでは、コスト削減のため航空機は自走イン自走アウトを行っている。沖縄でもコストの安いターミナルとして貨物上屋の一部を旅客施設に転用している。ピーチの就航率は 2013 年上半期で 99.8％、同年 4 月－11 月の定時出発率は 86％といずれも高い数字を示した。就航開始から 2014 年1月までの累計ですでに 400 万人のお客様にご利用いただいている。

ピーチのお客様はビジネスより観光や帰省、親族訪問のための利用が多い。男女の比率はほぼ一対一、年齢層は 20 代、30 代が中心で幅広い。初めて航空機を利用される方もいるようだ。国際線では台北や香港など相手国発の外国人旅客が比較的多い。まだ就航まもなく評価はこれからではあるが、ピーチは新しいマーケットを開発することに一定程度成功しているように見える。

ピーチ、バニラそれぞれのマーケットにあったサービスを提供し成長していくことを期待している。

2013本邦航空会社　国内線運航情報

国交省は2013年度の本邦航空会社の国内線旅客収入、遅延率、欠航率などの航空輸送サービスの情報公開を行いました。対象は提供客席数が100又は最大離陸重量が5万kgを超える航空機を使用する本邦航空会社10社の定期便です。

成田に乗り入れている航空会社の主なデータは次のとおりです。

ＬＣＣ間に格差

2013年度実績では国内線旅客は8.6%増加し、9,006万人になりました。航空会社別でみるとＡＮＡが4,358万人と5割近いシェアとなっています。

大手2社の前年比＋4%程度と堅調な伸びだったのに対し、ＬＣＣや新興航空会社は明暗が分かれました。

ピーチ、ＪＪＰが50%以上旅客を増やした一方、スカイ、バニラともわずかながら前年を割り込みました。

旅客収入でみると既存航空会社は前年並みだったのに対し、ピーチとＪＪＰの収入は2倍となりました。ＬＣＣの躍進を受け、輸送人員あたりの旅客収入は平均14,600円と前年に比べ5%下落しました。大手2社の平均単価が15,000～16,000円だったのに対し、ＬＣＣ3社の旅客単価は平均7,000～8,000円でした。輸送人員あたりの旅客収入ではＪＪＰが7,200円で最低、輸送人キロあたりの旅客収入では、バニラが6.3円で最低でした。

2013年度輸送実績（10社合計）

項目	実績	前年比（%）
輸送人員	9006万4394人	108.67
輸送人キロ	826億20394千人キロ	107.95
旅客収入	1兆3192億67百万円	103.38
輸送人員あたり旅客収入	14600円	95.13
輸送人キロあたり旅客収入	16.0円	95.77

輸送人員

	2013年度（人）	前年比（%）
JAL	26,320,839	104
ANA	43,588,243	105
SKY	6,723,855	99
ピーチ	2,148,972	166
JJP	2,445,334	230
バニラ	339,358	99

旅客収入

	2013年度（百万円）	前年比（%）
JAL	419,696	100
ANA	663,895	101
SKY	84,820	100
ピーチ	17,107	198
JJP	17,615	259
バニラ	2,592	91

輸送人員あたり旅客収入

	2013年度（円）	前年比（%）
JAL	15,900	96
ANA	15,200	95
SKY	12,600	100
ピーチ	8,000	118
JJP	7,200	112
バニラ	7,600	91

輸送人キロあたり旅客収入

	2012年度（円）	前年比（%）
JAL	17.1	97
ANA	17.5	97
SKY	12.2	100
ピーチ	8.6	113
JJP	7.0	116
バニラ	6.3	90

ＬＣＣの遅延率・欠航率 改善

欠航率についてはＪＪＰが昨年の2.54%から1.49%へと大きく改善しました。ただし、機材繰り・機材故障の割合は大手に比べ高めです。遅延率でみるとＬＣＣ各社とも、軒並み改善しました。特にＪＪＰの遅延率は19.77%から12.31%に大きく改善しています。同社の保有機材が増えたことが、欠航率・遅延率の改善に寄与しているものと思われます。バニラも昨年の35.84%から26.9%に減少しました。同社は昨年12月に就航しており、10月まではエアアジア・ジャパンの数値が計上されています。

欠航便

	JAL		ANA		SKY		ピーチ		JJP		バニラ	
理由	便数	割合（%）	便数	割合（%）	便数	割合（%）	便数	割合（%）	便数	割合（%）	便数	割合（%）
天候	1,960	0.91	1,830	0.62	445	0.79	74	0.52	210	0.94	32	0.78
機材故障	117	0.05	139	0.05	49	0.09	5	0.03	102	0.45	39	0.95
機材繰り	536	0.25	1,541	0.52	86	0.15	0	0	19	0.13	14	0.34
その他	108	0.05	80	0.03	2	0	0	0	2	0.008	8	0.19
計	2,721	1.26	3,590	1.21	582	1.03	79	0.55	333	1.49	93	2.26

遅延便（出発予定時刻より15分を超えて出発した便）

	JAL		ANA		SKY		ピーチ		JJP		バニラ	
理由	便数	割合（%）	便数	割合（%）	便数	割合（%）	便数	割合（%）	便数	割合（%）	便数	割合（%）
天候	656	0.31	581	0.20	131	0.23	81	0.57	119	0.83	45	1.12
機材故障	649	0.30	655	0.22	283	0.51	51	0.36	60	0.42	65	1.62
機材繰り	9,708	4.56	6,412	2.19	5,155	9.20	1,905	13.35	1,474	10.33	720	17.97
その他	2,733	1.28	14,014	4.79	1,586	2.83	371	2.60	1,049	7.35	248	6.19
計	13,746	6.45	21,662	7.40	7,155	12.78	2,408	16.88	2,702	12.31	1,078	26.90

国交省の検討委員会 成田拡張を提言

首都圏空港の更なる機能強化に向けた技術的な検討調査を審議するため昨年10月に設置された国交省の基本政策部会『首都圏空港機能強化技術検討小委員会』は、このたび中間とりまとめを発表しました。

同委員会では、とりまとめは選択肢の一つであり、具体化を進めるにあたっては、関係自治体や航空会社等の関係者との検討・協議を行うとともに、住民の意見も十分に聴く必要がある、としています。

【成田空港】
-2020年の東京オリンピック・パラリンピックまで-

1. 処理能力（発着回数）約4万回増

①管制機能の高度化により2万回増
（時間値64→68）

より高い精度での航空機の監視が可能となる監視装置が導入されることで、悪天候の低視程時においても、管制官が航空機の位置を精密に把握して同時並行離着陸を行う。2本の滑走路を独立して運用できるため1時間当たり64回から68回に増やすことが可能となる。装置は今年度導入予定。

②高速離脱誘導路の整備で2万回増
（時間値68→72）

高速離脱誘導路の整備により、航空機の滑走路占有時間が短縮される。1時間当たり68回から72回に増やすことが可能となる（達成するには別途、駐機場、ターミナルビルの整備が必要）。

③夜間飛行制限の緩和

カーフュー時間帯の短縮、22時台の便数制限（A・B滑走路とも10便まで）の緩和。

－東京オリンピック以降－

2. B滑走路の延長

3,500ｍに延長。工期3～4年程度。工事費約200～400億円。

3. 滑走路の増設

Ｂ滑走路と平行する滑走路を増設。工期3～4年程度。工事費約1,000～1,200億円。処理能力約4万～16万回増。

【羽田空港】
-2020年の東京オリンピック・パラリンピックまで-

1. 処理能力（発着回数）約3.9万回増

①現行の飛行経路・滑走路で1.3万回増
（時間値80→82）

飛行経路のほぼ全てが集中している千葉側の理解・協力が前提となるが、現行のまま処理能力を拡大可能。

②新飛行経路により2.6万回増
（時間値82→90）

内陸部上空（23区・川崎・横浜・横須賀）を活用した新飛行経路により、ピーク時間帯の処理能力拡大が可能。ただし、南風運用時に騒音拡大の影響が大きいため、利用時間帯の制限が求められる。新飛行経路は1日あたり4時間の利用を想定。

－東京オリンピック以降－

2. 滑走路の増設、飛行経路の見直し

C滑走路にセミオープンパラレルでの滑走路を設置。工期10～15年程度。工事費約6,200～9,700億円。処理能力約13万回増。

国への配当額　過去最高に

NAAは6月25日、第10回定時株主総会を開催しました。2014年3月期決算で余剰金について、国に対し1株あたり2,991円（前年同期1,916円）、総額59億8,200万円（同38億3,200万円）の配当を行うことを決めました。配当額は過去最高となります。

日本・イタリア　航空交渉継続

6月16日から18日にかけて、日本とイタリアの航空当局間協議がローマにおいて開催されました。路線、輸送力について協議した結果、オープンスカイなどの合意には至らず、引き続き協議していくことになりました。

両国の旅客定期便はアリタリアーイタリア航空（AZA）が成田ーローマ線、成田ーミラノ線を運航しています。

ＡＰＪ　スカイライナー チケットを機内販売

ピーチ・アビエーション（APJ）は、関空発成田行き全便の機内で、スカイライナーのチケットを割引価格で販売しています。

機内で購入したレシートを成田空港駅、空港第2ビル駅のカウンターなどに提示して乗車券と引換えます。

京成上野までの片道運賃は大人2,200円、子供1,100円で、通常と比べて大人は270円、子供は170円安くなります。

APJは2013年10月から成田行きの機内で、スカイライナーと東京メトロの乗車券をセットにした「KEISEI SKYLINER & METRO PASS」も販売しています。

ＪＪＰ有料会員制度を導入

ジェットスター・ジャパン（JJP）は、既にオーストラリアやシンガポールで運営されている、有料会員プログラム「Club Jetstar」の日本版「Club Jetstar Japan」の募集を開始しました。

入会金は3,290円で、2年目以降の年会費は3,390円。8月8日(金)までに入会すると、もれなく2,000円のフライトバウチャーがもらえます。

年4回の会員限定セールを行い、うち1回は500円セールを行う予定。また、ホテル予約やレンタルWi-Fiルーターの割引特典が受けられます。

JJP 関空を拠点化

ジェットスター・ジャパン（JJP）は、国交省の認可が下り、関空をA320型機の整備基地として利用できるようになったことから、6月12日、第2ハブとして使用を開始しました。

関空の第2ハブ化は当初、2012年10月を予定していましたが、CABより厳重注意を受けて以降、2回申請を取り下げていました。

JJPでは、A320を関空に最大3機駐機します。

エティハド航空 アリタリアに出資検討

アラブ首長国連邦のエティハド航空（ETD）が、経営再建中のアリタリア航空（AZA）に対して5億ユーロ（約700億円）を出資し、アリタリア株を最大49%購入する検討をしていることが明らかになりました。

ETDは約2500人の人員削減を求めてAZAと交渉をしていくとみられていますが、AZAの労働組合は削減に抵抗しているため、難航は必至のようです。

1946年創業のAZAは労働争議や不況で経営が悪化している一方、2003年創業のETDは、オイルマネーなど急成長中で、就航路線を増やし続けています。

羽田国際化で旅客・純利益4割増予測

日本空港ビルデング㈱は、2014年度の旅客数および純利益が前年度比4割増になると発表しました。

国際線旅客数については、観光立国の推進施策や発着枠拡大に加え、訪日外国人旅客数の増加を見込み、前年を約41%上回ると予測しています。

また、収支は、国内線旅客数増加等に伴う施設利用料の増加、国際線ターミナル拡張部の業務受託収入の増加、訪日外国人の増加に伴う免税部門売上の増加を要因として、純利益を41%増と予測しています。

旅客数予測　　増減率（対前年同期比）

区分	上期（%）	下期（%）	通期（%）	旅客数計（万人）
国内	1.5	1.1	1.3	6,246
国際	41.5	42.3	41.9	1,139
合計	6.1	5.9	6.0	7,386

通期連結業績予測　　（単位：億円）

区分	15/3期（予想）	14/3期（実績）	増減	増減率（%）
売上高	1,576	1,471	104	7.1
営業利益	83	61	21	34.0
経常利益	76	57	18	32.8
当期純利益	42	29	12	41.0

日本空港ビルデング㈱　決算発表資料より

社会福祉施設の方を空港見学会にご招待！

振興協会では、空港関係地域社会との調和促進事業の一環として、空港への理解を深めていただくことを目的に、毎年「空港見学会」を実施しています。

6月6日（第91回）は、知的障害者支援施設「香取市地域活動支援センターあけぼの園」の皆さん32名、17日（第92回）には、富里市「特定非営利活動法人恵み野会」の皆さん38人をそれぞれお招きし、第1PTB南ウイング4階出発ロビーや5階展望デッキを見学した後、航空科学博物館をご案内しました。

制限エリアに新たな礼拝室

今年2月に改修された一般エリアの礼拝室に続き、7月1日（火）から出国審査後のエリアにも新たに礼拝室が設置され供用が始まりました。場所は第1・2PTB各1箇所。出国審査を終えた旅客や乗り継ぎ旅客の利用が見込まれます。

【新設箇所】

①第1PTB中央ビル2階28番バスゲートラウンジ内
（水場あり／約16㎡）

②第2PTB本館1階70番バスゲートラウンジ内
（水場なし（※）／約19㎡）

※第2PTB連絡通路の整備と併せて、今後、本格整備を行う予定のため暫定施設となります。

AIRPORT MARKET ～空市～を開催しました

5月31日（土）、第1PTB 5階展望デッキで、空港周辺16市町村（千葉県9市町、茨城県7市町村）が主催する「AIRPORT MARKET ～空市～」が開催されました（協力:NAA、振興協会）。

市町のテントが並び、観光資源や特産品のＰＲをするとともに、地元特産品の加工販売屋台、地元日本酒の試飲、100円で地元野菜詰め放題などのコーナーが出店しました。

ステージでは、ガールズロックユニット「PASSPO☆」のライブや、成田国際高校のダンスパフォーマンス、LCCで行く国内旅行券が当たるクイズ大会などが行われ、およそ1,000人の来場者で賑わいました。

7月のお知らせ＆イベント情報

CSセミナー

接客マナー5原則

日　時　7月9日（水）、16日（水）、23日（水）、30日（水）
①14時00分～15時00分
②15時30分～16時30分

場　所　事務局へお問い合わせください

講　師　田井暢子氏（元ＪＡＬスカイ主任教官）

内　容　開催毎にテーマを設け、空港内の事例を紹介しながら、短時間でわかりやすく解説します。

【お問い合わせ】
成田国際空港ＣＳ協議会事務局
０４７６-３４-５１４４　mail cs@naa.jp

航空科学博物館のイベント

ミュージアムコレクション

日　時　7月1日（火）～7月27日（日）

場　所　館内2階展示室

費　用　入館料のみ

内　容　博物館収蔵資料の中から、普段常設展示で公開していないものを中心に展示します。

【お問い合わせ】
航空科学博物館　０４７９-７８-０５５７

TOPICS　平成 26 年度 語学教室生徒 募集中!!

振興協会では、空港スタッフを対象とした語学教室を開催しています。無料体験することも可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

［中国語教室］　（中級クラス）　火曜日　１８：００～１８：５５
［英会話教室］　（初級クラス）　水曜日　１８：００～１８：５５
　　（中級クラス）　〃　　１９：００～１９：５５
［英会話教室］　（初級クラス）　木曜日　１９：００～１９：５５
［期間／料金］
　６カ月（２２回）　／　37,000 円（税込）　テキスト代別途
［場所］
　第２ＰＴＢ向かい　第２駐車場ビル南棟３階Ｐ３０２８　振興協会事務所内
【お申込み・お問い合わせ】
（一財）成田国際空港振興協会 公益推進部 語学教室担当 0476-34-6333

第 3 回成田空港力検定　開催

成田空港に関する知識を認定し、より多くの方に成田空港ファンになっていただくことを目的として実施する「成田空港力検定」が今年も開催されます。受験資格に制限はありません。空港従業員の方も受験できます。お友達、ご家族お誘いあわせのうえ、お申込みください。

■試験日　９月 23 日（火・祝）13：30 ～
■受験料　2,050 円
■主　催　「空の日」・「空の旬間」記念事業
　　成田地区実行委員会

詳細、お申し込みは検定ＨＰからどうぞ
http://www.npf-airport.jp/kentei/

2014　成田空港ハンドブック発売

「2014 成田空港ハンドブック」が７月７日発売となります。価格は 1,000 円（税込）です。お問い合わせは、成田国際空港振興協会まで。

尾翼

最近パスタ料理に凝っています。定番ですが一番好きなのはアサリのボンゴレパスタです。塩味のビアンコもトマト味のロッソも両方好きです。フライパンに熱したアーリオオーリオ（知ったかぶりですがガーリックオイルの意味です）に砂抜きしたアサリを入れ殻が開いたら湯がいたパスタを入れるのですが、どーも味が薄いんだよなー？イタ飯屋で食べるあのアサリの濃い旨味が出せません。何でだろう？

そこで私の友人で元イタリア料理のシェフ、今は旧いイタリア車を専門に整備する車屋のメカニック兼オーナーでナポリ生まれのカルロさん（嘘です本当はコテコテの関西人）に美味しいボンゴレパスタの作り方を教わることにしました。

カルロ曰く、「明日、美味しいボンゴレパスタを食べたければ・・・！？」

明日の為の其の1：暗い所で２時間程塩水で砂抜き後、塩水から上げて更に２時置いた後、真水でアサリを良く洗うべし！

明日の為の其の2：ここからがポイントだ！いっぺんしか言わねぞー！洗ったアサリをジップロック等のバッグに平らに入れ、冷凍室で凍らせた後使用するべし。アサリは海水から上げられることと、冷凍することで旨味成分が増すのだ（解ったかジョー！）。

そんなわけで、レストランではアサリを冷凍することで腐敗を防いでいますが、それが反面美味しくなっているのです。皆さん明日の為にアサリは冷凍しましょう。きっと有名リストランテの味になると思いますよ。あ、そうそう白ワインを入れて蒸すとアサリの香りや味が消えてしまいますから、入れてはいけませんよ～！１００ＣＣ程の水で良いとのことでした。

ＰＳ：このあとがき「尾翼」を担当して２年、毎回自分勝手なオチャラケた中身の無いあとがきばかりで失礼いしました。この度この号をもって担当を卒業することとなりましたが、今後もこのエアポートニュースがこの空港に勤務する読者の皆さんにとって更に有意義なものになるよう担当者一同努力いたします。

ありがとうございました。

（Y. K）

一般財団法人 成田国際空港振興協会
NARITA INTERNATIONAL AIRPORT PROMOTION FOUNDATION
公益推進部●〒282-0004 千葉県成田市古込字古込1番地1 成田空港内第2駐車場ビル TEL：0476-34-6333